

- ① 配本希望部数をご記入のうえFAXにてご連絡をお願いいたします。希望部数を優先して配本しておりますので、必ずお申し込み下さい。
- ② 委託期間内返品可 配本後到着の注文書は注文扱いにて出荷させていただきます。
- ③ ★印の図書は特にご注目下さい。平積み頂ければ幸いです。
- ④ 小局ホームページより、「新刊のご案内」最新号がダウンロードできます。

通巻

336

号

注文扱い

部数

○委託配本はありません。注文返条付きの出荷とさせていただきます。

法政大学出版局 2023年6月中旬出来 定価33000円(本体30000円+税) A5判・上製・貼箱装・1456頁
ヴィルヘルム・ディルタイ 著/伊藤直樹、大石 学、的場哲朗、三浦國泰 編集/校閲 《ディルタイ全集》

第11巻 日記・書簡集 ISBN978-4-588-12111-1 C3310

青年期から学問の成熟期にいたるまで、ディルタイは当時の時代状況をどのように生き、いかにして哲学者となったのか。代表的な日記・書簡集である『若きディルタイ』、ハイデガー『存在と時間』をはじめ哲学史に大きな影響をもたらしたヨルク伯との往復書簡、フッサールなど交流のあった人々との貴重な対話を収録。四半世紀をかけた邦訳『ディルタイ全集』、別巻除く本巻部分11巻がついに完成!

【哲学・思想】

☆欠巻となっていた『全集 第2巻』もこの機会に重版します。セット販売可能です。

第1巻	精神科学序説 I	定価20900(本体19000円+税)	ISBN978-4-588-12101-2 C3310
第2巻	精神科学序説 II	定価14300(本体13000円+税)	ISBN978-4-588-12102-9 C3310
第3巻	論理学・心理学論集	定価20900(本体19000円+税)	ISBN978-4-588-12103-6 C3310
第4巻	世界観と歴史理論	定価27500(本体25000円+税)	ISBN978-4-588-12104-3 C3310
第5巻	詩学・美学論集	定価39600(本体36000円+税)	ISBN978-4-588-12105-0 C3310
第6巻	倫理学・教育学論集	定価23100(本体21000円+税)	ISBN978-4-588-12106-7 C3310
第7巻	精神科学成立史研究	定価26400(本体24000円+税)	ISBN978-4-588-12107-4 C3310
第8巻	近代ドイツ精神史研究	定価23100(本体21000円+税)	ISBN978-4-588-12108-1 C3310
第9巻	シュライアーマッハーの生涯 上	定価29700(本体27000円+税)	ISBN978-4-588-12109-8 C3310
第10巻	シュライアーマッハーの生涯 下	定価28600(本体26000円+税)	ISBN978-4-588-12110-4 C3310

新刊委託

部数

法政大学出版局 2023年6月22日配本 定価6380(本体5800円+税) A5判上製・270頁

多谷千香子 著 アラブの冬 リビア内戦の余波 ISBN978-4-588-62547-3 C3031

民主化運動「アラブの春」後、NATOの軍事介入を受けた中東地域は不安定となり、内戦や飢饉、膨大な難民など取まる気配がない。本書は、カダフィが殺害されてからリビアやその周辺諸国がなぜ混乱を極め、イスラム原理主義者が台頭するようになったのか、国際社会の対応にも目を配りながら検討する。選挙を実施すれば民主的な法治国家になるわけではなく、カダフィを葬った大国の思惑は他にあった。

【国際政治】

☆関連書:福富満久『戦火の欧州・中東関係史』東洋経済新報社など。

新刊委託

部数

法政大学出版局 2023年6月23日配本 定価3960円(本体3600円+税) 四六判上製・376頁

ウェンディ・マツムラ 著/増淵あさ子、古波藏契、森亜紀子 訳 《サピエンティア68》

生きた労働への闘い 沖縄共同体の限界を問う ISBN978-4-588-60368-6 C3321

★ 琉球処分以後、地元知識人は日本資本に対抗するため「沖縄」という想像の共同体を構想し、近代化を推進した。しかし、農民や職工はこれを拒絶する。宮古島人頭税廃止運動、女性職工の異議申し立て、甘蔗農家の非売同盟、大宜味村村政革新運動。人びとが自分たちの未来を切り拓くために起こした行動をグローバルな反資本主義闘争の一環として読み解き、「生きた労働」を求めた闘いの可能性を探る。

【日本近代史・沖縄史】

☆関連書:松田ヒロ子『沖縄の植民地的近代』世界思想社、崎濱紗奈『伊波普猷の政治と哲学』(小局刊)など。

重版

部数

法政大学出版局 2023年6月5日2刷重版出来 定価4180円(本体3800円+税) 四六判上製・390頁

金耿昊 著 《サピエンティア 64》

積み重なる差別と貧困 在日朝鮮人と生活保護 ISBN978-4-588-60364-8 C3321

在日朝鮮人と生活保護の問題は、戦後日本における排外主義の標的となってきた。はたしてそれは「不適正」な「特権」なのだろうか。さまざまな歴史資料から在日朝鮮人の苦難に満ちた暮らしを描きだし、生活保護制度からも排除されていった事実を明らかにする。南北分断、朝鮮戦争、北朝鮮への帰国、高齢者の無年金問題などを経て、現在まで続く民族差別と貧困の道のりをたどる。

【日本現代史・在日朝鮮人】

☆関連書:鄭栄桓『朝鮮独立への隘路』、権赫泰『平和なき「平和主義」』(小局刊)。

ご担当者様 氏名: []

* 配本部数等で事前にご連絡する場合がございます。上覧にご担当者様氏名をご記入下さい。

* 宛名ラベルの内容に変更がございましたらお知らせください。次回以降訂正いたします。

法政大学出版局 〒102-0073 東京都千代田区九段北 3-2-3

Tel. 03-5214-5540 E-mail: sales@h-up.com URL: https://www.h-up.com/

Fax. 03-5214-5542